

ぎかい



2023.1.17

小国町議会だより 第155号



迎春

12月定例会 全議案認定

スマホ

からも
ご覧いただけます！



表紙関連記事は16ページ

主な内容

■ 年頭のあいさつ	2ページ
■ 臨時会 定例会	3ページ～
■ 一般質問	8ページ～
■ 高校生との 意見交換会	12ページ～
■ 議会活動報告	14ページ～

年頭のご挨拶

小国町議会議長 高野 健人



明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、輝かしい初春を
お迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症はこれまで同様、町民生活や経済活動に大きな影響を与え続けました。また、8月3日から4日にかけて山形・新潟両県を襲った豪雨災害は、町の孤立化を招き町民の生命・健康が脅かされる事態に陥りました。災害が頻発化・激甚化している状況を踏まえ、鉄道をはじめとする社会基盤の一刻も早い復旧は、各方面から強く望まれているところであります。

このような状況の中、昨年は町民に開かれた議会を目指し「高校生との意見交換会」や「議会議員と語る会」を開催し、町民との対話をとおし、まちの活力の醸成、町民の幸せづくりに皆様と共に取り組んで参ったところでございます。今後とも町民一人一人の声に一層耳を傾け、議会一丸となって、行政とともに山積する課題に全力で取り組み、町民の付託にしっかりと応えていく所存でありますので、町民の皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。今年の干支である「癸卯(みずのとう)」は、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年と言われていると

思います。
本年が皆様にとりまして、輝かしく実り多い飛躍の年となりまことを心よりご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。



復興を進める

大型補正可決

国、県の補助を受け被害を受けた道路や
施設の復旧活動が進められています。

主な補正予算

主要内容(補正総額16億7569万円)

◆ 災害関係

復旧	土木施設復旧測量設計等	……9億3948万円
	浄化センター災害復旧工事	…6億3430万円
支援	養殖次期生産支援事業費	……75万円
	イワナ養殖への支援	
	被災者生活再建支援見舞金	……50万円
	中規模半壊世帯への見舞金	

◆ エネルギー・物価高騰対策

低所得世帯に5万円(申請不要)	……919万円
社会福祉扶助費	……4500万円
障害者福祉施設、児童福祉施設、介護施設、医療施設へ	
事業者の省エネ機械設備の更新導入補助	…2000万円

◆ ワクチン接種

オミクロン株対応ワクチン追加接種	……1418万円
------------------	----------

臨時会
あらまし

8月豪雨被害復旧のための大型追加補正を行った。
また、新型コロナウイルス関連として事業者に対する
支援や、オミクロン株対応ワクチン接種体制の確保に
についても補正提案され、すべての議案が承認された。

▶ 冬の水確保のため仮復旧を終えた
井の下堰水路



人事院プラス勧告

一般職員4月に遡り引き上げ

臨時会
11/25

主要内容(補正総額407万円)

◆賃金等の引き上げ

人事院勧告を受け一般職員の月例

及び勤勉手当 特別職の期末手当 ……407万円

これに合わせるための条例の改正も行いました。

臨時会
あらまし

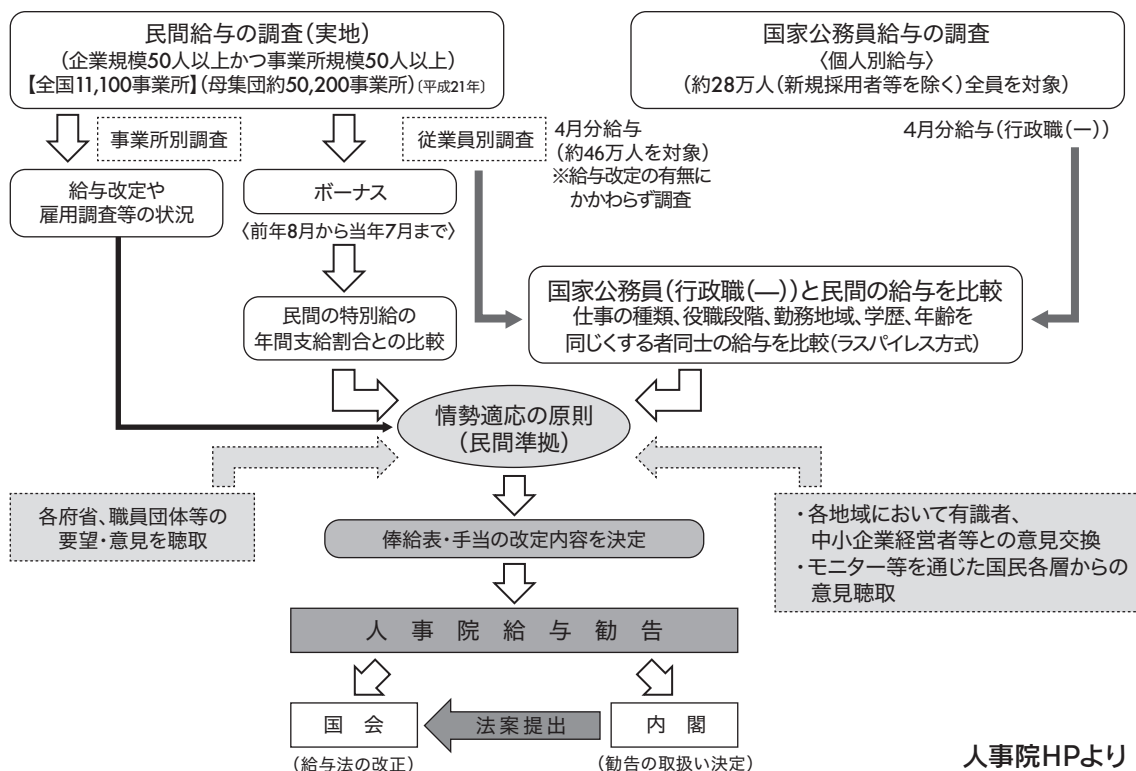
人事院勧告を受け
給与・手当などの引き
上げ提案を可決した。



問 人事院勧告ってなに？
答 公務員の給与・勤務条件などが、社会一般の情勢に適応するように、国会および内閣に対して人事院が行う報告と勧告のこと。それを受けて地方公共団体の職員の給与も見直しされる。例年実施されている。

ちよこつと解説

人事院勧告の流れ



人事院HPより

次期センター建設工事変更 実施計画業務を2年に分割

主な補正予算

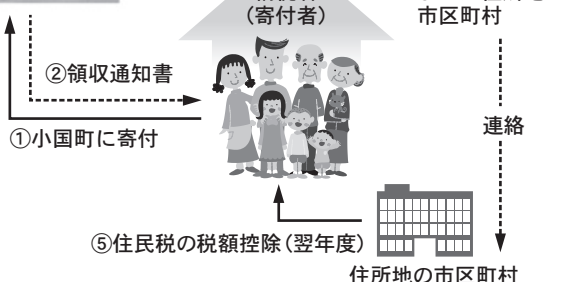
主な内容(補正総額2億3265万円)

- ◆ ふるさと納税 **とくだし①**
 - 返礼品等経費2040万円
(ふるさと納税の見込みは1億5600万円)
- ◆ 次期センター建設 **とくだし②**
 - 次期センター実施設計業務他 ...▲1億6400万円
- ◆ 老人保健施設事業会計
 - 一般会計からの繰入金の追加4000万円
- ◆ 病院事業会計 **とくだし③**
 - 一般会計からの繰入金の追加2億5000万円
- ◆ エネルギー高騰対策
 - 事業者への支援2010万円
- ◆ 小国高等学校
 - 短期留学補助金(再開)60万円
- ◆ 災害復旧
 - 林道横根山線ほか災害復旧工事1400万円

12月定例会 あらまし

12月1日から7日において令和4年度12月定例会が開催され、補正予算8件、条例案件8件、契約案件1件について承認した。
一般質問は4名、それぞれが調査を踏まえて町執行部と議論を交わした。

小国町
(地方公共団体)



ふるさと納税の仕組み 小国町HPより

山形県の とくだし① ふるさと納税実績 2021年度分

1位	寒河江市	39億4600万円
12位	長井市	13億9300万円
26位	小国町	1億7200万円
29位	飯豊町	1億4100万円
35位	白鷹町	8878万円

小国町の実績は昨年実績より1600万円下がる見込み。小国町を知ってもらい、魅力ある返礼品を提供していくことが期待される。

順位金額は総務省HPより転記

全体工期も明らかに とくだし②

次期総合センター実施設計のマイナス予算について

9月定例会で承認となった本実施計画予算を2か年に分けることになった。

理由

- ①設計期間が約一年必要
- ②財政確保に合わせた予算とするため
- ③本年度の取り組みに時間を要した（町民説明会、豪雨対応等）

次期総合センター整備スケジュール(案)

年次計画	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
土地利用計画	→						
実施設計予備調査		→					
実施設計その1			→				
実施設計その2				→			
地質調査(一部実施設計に含む)				→			
建設工事					→	→	
周辺工事							→

総務厚生常任委員会に提出された資料より

本業のマイナスは とくだし③ 一般会計からの繰入金でカバー

**病院会計へ
2億5000万円繰り入れ**

本業の医業収益が2億2500万円の減収が見込まれるため一般会計から繰り入れを行った。

これにより令和4年度の繰入金は約5億円となった。

近年の繰入金は増加傾向となっている。町立病院を取り巻く環境が変化する中、持続可能な病院経営を目指すため監査法人より助言をもらうこととしている。



町民は何を求めていくのか

主な条例の改正

◆小国町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定

要旨

①定年の引き上げ
令和5年度より段階的に5歳引き上げられる。

②役職定年制の導入

原則60才到達時の翌年度4月1日までに降任する。

③60歳以降で定年前に退職した場合、定年まで短時間勤務で採用することができる。

◆小国町職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

要旨

給与は60歳時点の70%となる。

◆小国町議会議員及び小国町長の選挙における選挙運動に要する費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について

要旨

公費での限度額の引き上げ。

契約変更

◆令和4年度小国町公共下水道事業小国浄化センターストックマネジメント対策(建築改修)工事請負契約の一部変更について

要旨

「二の滝中継ポンプ場及び田沢川中継ポンプ場」の入札不調により発注できなかったため、すでに契約している小国浄化センター工事の増工工事とし、金額及び工期について一部変更したもの。

陳情

◆令和5年度理科教育設備整備費等助成金予算計上についてのお願い

陳情者

公益社団法人
日本理科教育振興協会
会長 大久保 昇

◆沖縄戦戦没者の遺骨収集を推進し、その尊厳を守ることを求める意見書の提出を求める陳情

陳情者

沖縄戦の「戦争」から学ぶ会
代表 漆山 ひとみ

◆令和4年度建設振興策に関する要望書

陳情者

一般社団法人
山形建設業協会
会長 國井 仁

一般社団法人
西置賜建設業協会
会長 那須 正

◆安全・安心の医療・介護実現のため、ゆとりある提供体制と処遇改善を求める意見書の提出に関する陳情書

陳情者

山形県医療労働組合連合会
執行委員長 渡辺 勇仁

※小国町議会の対応
全てに対し議員配布



田沢川中継ポンプ場(西踏切)

●森林サービス産業の創出と 経済効果はあるのか ●水害・雪害から高齢者を守るには

ま みや ひさ え
間宮 尚江 議員



●森林サービス産業

地域の利益を最大限に

問宮 新たな成長産業である森林サービス産業の期待は大きい。森林空間で提供されるサービスは、多様なビジネス創出の機会でもある。山村活性化支援金を活用した施策であるが、地域循環経済への展望を伺いたい。

産業の創出に結びつけたい

町長 広大な森林空間の活用にかかる新たな展開としてメンタルヘルスや人材育成など、地域内外の多様な主体が関わる産業の創出を目指すものである。ターゲットとする企業等に対し、滞在型の複合プログラム等を提供することが重要である。その調査研究を図るため本年6月補正予算で可決いただいた。企業の森林空間へのニーズ

を捉え、自立化へのビジネスモデルを構築する。将来的に地域内外で合意形成を図りながら、事業を中心となつて進める協議会等の組織を設立し、持続して人材確保できる仕組みづくりを進めたい。山村地域全体への経済効果の波及に繋げるとも、宿泊施設等の関係施設と連携して進めることによる経済効果も見込んでいきたい。

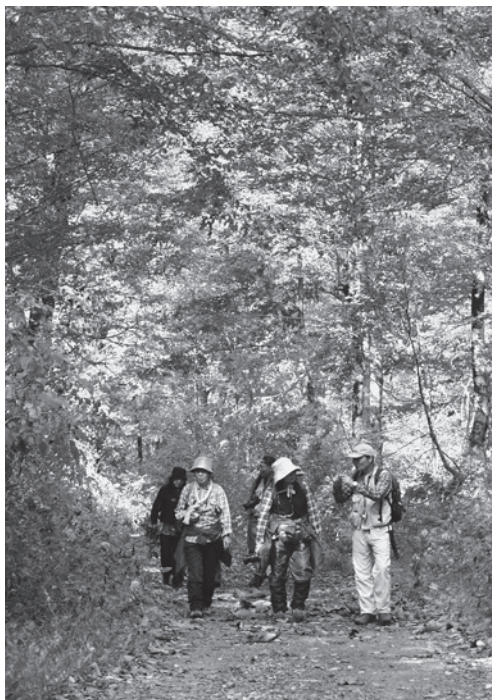
●水害・雪害

高齢者に寄り添う温かい福祉的対応を

問宮 豪雨による激甚災害や雪害が発生した場合、高齢者が適切かつ迅速に避難支援する体制を充実することが重要ではないか。

情報の把握と共有を図る

町長 災害対策基本法による「避難行動要支援者名簿」の作成・更新を福祉部門と防災部



温身平森林セラピー

門と連携を図りながら行っている。また、顔の見える身近な取り組みである自主防災組織率向上と活性化を図りたい。災害時に、安全かつ確実に避難するための事前の準備と関係者が一体となった支援が重要である。

問宮 指定避難所内にある福祉避難空間が必要である。紙おむつ備蓄における支給基準を含む紙おむつ等交換空間を早急に整備することを望む。

※福祉避難空間の設置
2013年、内閣府により一般避難所内に福祉避難室をあらかじめ考えておくという「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取り組み指針」が示された。本町では「温身の郷」におぐに保育園」及び民間施設4カ所と設置協定を締結している。



8月の大雨による災害の 今後の復旧計画は

あべはるみ
安部 春美 議員

今後の復旧は

安部 今年8月3日からの大雨による甚大な被害を受け、町民生活に直接支障のあるものについては早急に復旧していただきたい。今後の復旧計画は。

計画的に進める

町長 豪雨災害は町道、林道、河川、水道、下水道施設、農業用施設など多岐にわたっており、被害額は26億円程度である。その後も被害の調査を行い、町単独で実施可能な箇所においては復旧工事を進めてきた。

大規模な被害箇所は国の公共土木施設災害復旧事業など災害査定額の対応なども行っている。国により激甚災害に指定すると決定し、本町の災害復旧事業に対する国の財源措置が拡充されることになった。



除雪センター裏 災害状況

今後とも早急な復旧に向け、国、県など関係機関に対して適切な要望を継続していく。また、国の災害復旧国庫補助や、多面的機能支払い交付金に該当しない地区の農業者等に対して町として支援することとし、47件1875万円申請があつた。

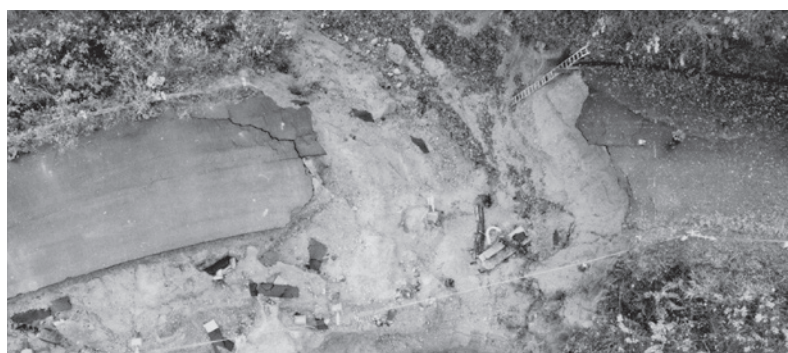
また、除雪センター裏の法面工事は発注を終了し現在施工中である。被災件数も多いため、効率的な実施を第一に考え進捗を図りたい。日常生活、産業、経済活動に影響が大きい箇所を優先的に対応して、計画的、段階的な復旧に努めていく。

安部 梅花皮橋の復旧は降雪時期までには完成するののか。

町長 12月末までには完成する。

安部 大規模林道の復旧は。

地域整備課長 2箇所の国の災害復旧の査定をうけるという形で申請を行っている。手前側の被災箇所は車両通行不能のため段階的に工事を行う。



土砂で埋まった大規模林道

●JR米坂線の早期復興を ●移住者の住居環境の整備を

こ ばやし よしみ
小林 嘉 議員



●米坂線復興の要望活動

小林 米坂線復興の要望活動は、沿線自治体との強力な連携により進めるべき。

まずは米坂線整備促進期成同盟会の役員で

町長 被災直後に国土交通大臣が現地視察した際、沿線関係市町長が早期復旧をお願いした。大臣からは国の責任で復旧に尽力するとの回答を得ている。

JR東日本(株)新潟支社には、県内沿線市町と連名で要望をし、その後、支社長が来庁し意見交換をした。当面は代行バス運行の継続が想定されるので、冬季節の対応も含め、米坂線の整備促進期成同盟会の役員と連携し、JR東日本(株)新潟支社長との面談を計画する。

強い復旧要望がある

小林 通学の高校生、町外で生活している小国出身者、運転免許証返納者など、様々な方からの早期復旧を望む声がある。住民を巻き込んだ復旧運動が必要ではないか。

要望は沿線住民と共に

町長 復旧を望む声が多くあることは承知している。早期全線復旧に向け、県や沿線市町村と連携し、関係機関への働きかけをする。JR東日本(株)との情報交換を深め、地域への情報提供はもちろん、沿線住民の協力連携も視野に要望活動をしていく。

●移住者の住居が不足

小林 移住者向けの町内住宅事情がひっ迫している。人口増加の潜在要因を無にしないよ

う、空き家の紹介や子育て支援住宅など居住環境の整備を望む。

多様な手法により居住確保に努める

町長 公営、民間を含め町内の住宅団地は満室に近い状況にある。町外から就職、転職、移住などに対応する居

住環境は十分とはいえない。特に移住者の方々は空き家利用の希望が多く、情報収集に努めている。人の動きや求める住宅ニーズを把握して、民間事業者等との連携を含め、多様な手法による居住環境の確保を図りたい。



復旧を待つ米坂線



小国町の観光施策は 停滞していないか

わた なべ しげ のぶ
渡 邊 重 信 議員

観光推進の課題は何か

渡邊 観光施策が計画とおりに進んでいない。何が課題なのか。

「チーム小国」の「稼ぐ力」を発揮できない

町長 観光協会や地域総合商社、白い森株式会社、よこね物産直売所、地域団体等がDMOの組織活動に参加することで民間事業者の「稼ぐ力」を引き出し「チーム小国」の力を結集させていく必要がある。しかしながら、コロナ禍であることや、それぞれ役割分担や「稼ぐ力」を醸成する手段やイメージの共有が、いまだ手探りの状態であることは否めない。これらの連携、調整が大きな課題と認識している。

行政の役割は何か

渡邊 観光における行

政の役割はどのように認識しているのか。

関係団体の「つなぎ役」として下支えが役割

町長 連携事業を通じ事業の効果や反省点を共有、検証するとともに、継続できる体制をサポートしながら、関係団体の「つなぎ役」として、下支えをしていくことが基本的な役割と認識している。

連携事業の成果は

渡邊 観光DMOと組織連携を図ることによる成果を、どのように把握しているのか。

広域で旅行業を活用

町長 地域連携DMO「やまがたアルカディア観光局」は置賜管内二市三町で組織され観光振興策を推進している。本町には旅行業を有する団体がなく、か



チーム小国の強化を

基礎づくりは行政中心で

町長 「チーム小国」の連携ができるよう、行政が中心になって進める。

行政の役割が果たせていない

渡邊 「チーム小国」の力の結集や「つなぎ役」の役割が果たせていない。もっと町民とコミュニケーションが必要ではないか。



朽ちてきたイス ハード面の整備も

小国高校生との意見交換会

令和4年11月8日



町の課題について小国高校生と意見交換

11月8日小国町議会議員と小国高校3年生との意見交換会を行いました。

小国高校の授業で取り組んでいる「白い森未来探究学」の「地域構想学」として、小国町役場の各部署が抱える課題について、テーマごと調査活動を行っています。その授業の一コマとして実施しました。

5テーマを9グループに分け、地域課題に対して高校生の考え方やアイデアを聞きながら意見交換・発表を行いました。

政策提言をまとめるにあたり、高校生の意見発表も参考にして話し合いを重ねていきます。

「小国高校の魅力化の状況」

- R5以降の放課後の活動をより充実させるには?

今 議員



「子育て支援」

- 子育てしやすいサービスの調査

間宮議員



- 「小国高校の魅力化の状況」
- R5以降の放課後の活動をより充実させるには?

柴田議員

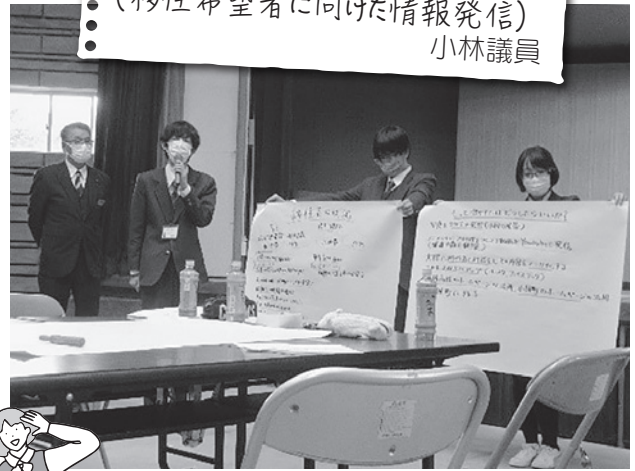




「移住者の状況」
もっと増やすにはどうしたらいいか？
(移住希望者に向けた情報発信)
小関議員



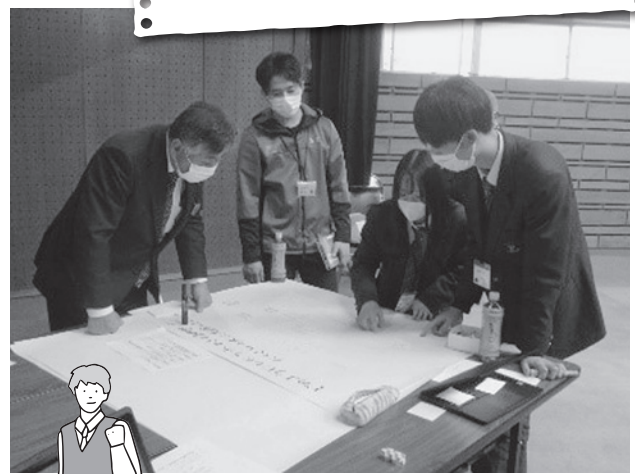
「移住者の状況」
もっと増やすにはどうしたらいいか？
(移住希望者に向けた情報発信)
小林議員



「ふるさと納税の現状」
寄付額を増やすというより、どうしたら多
くの方に共感して寄付してもらえるか？
安部議員



「ふるさと納税の現状」
寄付額を増やすというより、どうしたら多
くの方に共感して寄付してもらえるか？
遠藤議員



「ごみの年間排出量の状況」
もっと減らすにはどのような工夫が
必要か？
高野議員・伊藤議員



「子育て支援」
子育てしやすいサービスの調査
渡邊議員



議会活動報告

10/18

小国町役場庁舎 小国町・関川村議会議員交流会

◆演題 「小国高校の価値とは
～小国高校と小国町による魅力化の取り組み～」

◆講師 小国町教育委員会 高校魅力化推進室長

高橋 俊典 氏

第五次小国町総合計画における保小中高一貫教育の取り組み、町や地域のサポート体制や地域留学の内容について。

◆視察 酒蔵カフェ「カモスク」

店長の村上友梨さんから、2階の会員専用のワークスペースの案内、説明。

10/24

山形市 ビッグウイング 山形県町村議会議員研修会

◆演題① 「政治分野におけるハラスメント防止について」

◆講師 上智大学法学部教授 三浦 まり 氏

令和の時代にあつて、世代のギャップをわきまえる。時代の変遷を理解しなくてはいけないという議会ハラスメント動画による研修。

◆演題② 「逆参勤交代が創る山形の未来」

◆講師 三菱総合研究所主席研究員 松田 智生 氏

都市の働き手を地域へ動かす、新たなワーケーションのスタイルの考え方で、人材の争奪から共有へという関係人口創出にむけた内容。

道路関係

10/27

シエルターなんようホール 置賜地域道路整備促進大会

◆演題 「道路を取り巻く最近の話題」

◆講師 国土交通省東北地方整備局道路調査官

高松 昭浩 氏

■当日は、小国町代表として西置賜行政組合消防署小国分署 寒河江 純 消防指令による救急医療の時間短縮についての意見発表がありました。

11/7

長井市 タス 西置賜地区市町議会 連絡協議会定例総会

◆演題 「集落消滅と持続可能な地域づくり」

◆講師 山形大学東北創生研究所所長

村松 真 氏

山形県内、西置賜、小国町の年齢別人口推計を基に地域の未来像、高齢者問題等を含む地域の在り方、新たな体制づくりについて。

11/11

おぐに開発総合センター 新潟山形南部連絡道路

建設促進道路講演会

◆演題 「山形河川国道事務所の事業概要」

◆講師 国土交通省 東北地方整備局

山形河川国道事務所 事務所長 橋本 裕樹氏

■小国町・飯豊町・関川村議会議長及び、同町村関係諸団体による要望活動。

11月10日 新潟山形南部連絡道路 中央要望

11月14日 新潟山形南部連絡道路要望

(東北地方整備局・山形河川国道事務所)

11月16日 新潟山形南部連絡道路要望

(北陸地方整備局・羽越河川国道事務所)

森林・林業関係

9/30

山形市 パレスグランデール 森林・林業・林産業活性化推進研修会

◆演題 「遂に来た！国産材時代」

◆講師 前林野庁長官 天羽 隆氏

10/30

山形市 パレスグランデール やまがた美しい森林づくり推進大会

テーマ「木材の利用促進について」パネルディスカッション

置賜広域行政事務組合

置賜スポーツ交流プラザ

「湯るつと」の改修工事が終了

改修工事費2億6730万円

「湯るつと」とは…

ごみ焼却による余熱利用施設として、温水プール、トレーニングルーム、スタジオ、浴室を備え、屋外にはパークゴルフ場等を配置し、平成21年から供用開始。年間利用数は10万人（計画は5万7千人）を超える状況となり、令和3年8月から改修工事に着手、令和4年10月から営業。

西置賜行政組合

会津若松・喜多方

消防指令センターへ

行政視察

置賜行政組合と西置賜行政組合の救急指令センター統合に向けた視察。

最新システム及び運営状況について現場視察を行ってきた。



私も

おぐに町民



プロフィール

名前

三島木 まどかさん

住所 小国町大字米町

出身地 川西町吉島

Instagram O Puchas
(ハローウ・フラ・オ・プア
レフラ) 小国クラス代表

Q 自己紹介をお願いします。

A アスモ内の美容室ミヤののの一角でリンパドレナージュエステをしています。息子二人と娘一人がいて、旦那様とは結婚して20年が経ち小国在住の方が長くなりました。

Q フラを始めたきっかけは。

A 米沢でハワイアンフェスタがあり、フラを見ました。踊っている人達

もの凄く幸せそうで、私もフラを習ってみたいと思っていたら新潟を拠点にフラの講師をしている先生が、小国でもレッスンをしたいと言って下さり、小国クラス開校が決まりました。



Q 会員は何名ですか。

A 大人が8名、子供が5名で、他にも新潟、米沢、埼玉、湘南、タイのバンコクにクラスがあり総勢70名ほどです。

Q 踊るにあたって注意することはありますか。

A フラは膝を曲げて踊るので、姿勢や筋肉の使い方をきちんと意識して使わないと軸がぶれるため、基礎をしつかり身に

つけることが大事だと思います。

フラはハンドモーションで歌の意味を表現するので、歌詞の意味を理解し手話の様な感覚で踊るようにします。群舞なので周りの人の動きや気配を感じながら踊るように気をつけています。

Q 今後の目標を教えてください。

A フラを躍らせてもらえる機会が増えて、フラを通じて癒しの時間を感じていただけたら嬉しいです。雪深い小国町にもハワイの暖かい雰囲気を感じ出すハワイアンフェスタや、フラのイベントがどんどんできたらと思っています。

Q 最後に町民の方へメッセージをお願いします。

A ゆったりとした心地よい優しいメロディーのハワイアンミュージック

に身を任せて踊るフラは、心身ともに癒しとリラックス効果があります。3歳から100歳のお仲間大募集です。健康癒しビギナークラスも人数が集まれば開校予定だそうですので、一緒にフラを踊りませんか？お問合せお待ちしております。



昨年11月の芸能まつりでも館内の雰囲気を一層盛り上げてくれたフラの皆さん。今後の活躍に目が離せませんね。ありがとうございました。

(文責 柴田)

次は3月定例会です。傍聴においでください。

議会に対してのご質問、ご意見をお寄せください。

議会事務局 (62) 2448

編集後記

今年の千支うさぎは穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。

景気が好転または回復し、株式市場にとっては縁起のいい年と言われています。また「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年とも言われています。

小国町議会議員も己に磨きをかけ、襟を正し更に頑張ってまいりますので、今年もよろしく願っています。

柴田 (記)

発行責任者

議長 高野 健人
副議長 小関 和好委員 伊藤 弘行
渡邊 重信
柴田 伸也間宮 尚江
小林 嘉